

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
宇宙科学研究所 教育職任期制職員 公募  
「募集要項」

1.	役職及び人数	特任助教 1名
2.	配属予定部署	宇宙科学研究所 太陽系科学研究系
3.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1） <変更の範囲>機構規則に基づきテレワークを行う場合はその場所、組織改編等により業務の実施場所が変わる場合に機構が定める場所
4.	採用予定日	2025年4月1日以降なるべく早い時期
5.	雇用形態	常勤
6.	雇用期間	同一会計年度内とし、期間の更新は、当初採用日から起算して5年を限度とする。
7.	職務内容	はやぶさ2・OSIRIS-REx・MMXなどサンプルリターン探査の推進をはじめとする太陽系科学研究系に係る研究業務
8.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、サンプルリターンを将来の太陽系探査の主軸のひとつとして位置づけ、NASAを始めとした諸外国の宇宙機関との連携により、複数の探査計画（はやぶさ2、OSIRIS-REx、MMX等）を計画・実施しています。サンプルリターン探査の成功には、探査機・観測機器の開発・製作はもとより、帰還試料の管理・保管・記載を伴うキュレーション技術や、地球外物質の分析技術の開発が必須と言えます。</p> <p>今回募集する教育職には、はやぶさ2拡張ミッションに関連する活動の中核メンバーとして「はやぶさ2」やOSIRIS-RExのサンプル分析、特に固体物性に関わる分析に携わって頂くとともに、将来の固体惑星科学・地球外物質研究の国際的リーダーとして、国内外の当該コミュニティーおよび宇宙工学研究者と協力し、将来サンプルリターン計画の推進にリーダーシップをもってあたることを期待します。特に、機器開発を中心とした地球外物質のキュレーション技術開発が重要業務となり、これらを一括して担当できる人材を求めます。</p> <p>さらに、当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、大学院生の教育・指導にも熱心に取り組んでいただける方を求めます。またJAXA内の各種活動に積極的に参加し、専門研究能力を生かして研究開発やプロジェクトに貢献できる意欲あふれる人材を求めます。</p>

		<p>このような業務に鑑み、今回募集する特任助教は、少なくとも次の条件を満たすものとしします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質科学分野、特に固体物性物理の研究経験を持ち、国内外での優れた実績を有すること</li> <li>● これまでの惑星探査の経験は問わないが、サンプルリターン試料の分析技術・キュレーション技術の開発にあたり、固体物理学あるいは岩石鉱物学のいずれかの学問分野における実績・経験を有すること</li> <li>● サンプルリターン探査を推進するにあたり、国内外のコミュニティと連携し、リーダーシップを発揮できる意欲を有すること</li> <li>● 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること</li> </ul> <p>&lt;業務の変更の範囲&gt;なし（上記の業務内容に関連する業務を超える変更がある場合、契約を改定する）</p>
9.	目標設定	<p>テニユアが付与された後は准教授に相応しい活動を展開すること、すなわち、一定のリーダーシップを発揮して宇宙科学研究所で活動し、学術コミュニティにヴィジョンを提示し、それを共有するグループを形成する、ということが求められます。このことを踏まえ、以下のテニユア付与審査の観点に沿った目標を自ら設定して頂きます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) プロジェクトに関連した活動において任務を遂行する上で、専門性を生かすことにより主要メンバーとしての資質を示し、そこにおいてプロジェクト上重要と思われる成果を挙げたか。宇宙科学・探査ミッションのプロジェクト・エンジニア、プロジェクト・サイエンティスト等、中心的メンバーの有力候補と認められる活躍をしたか。</li> <li>(2) プロジェクト活動と同時に、それに関連したものも含む研究成果の創出をバランスよく行ったか。その研究成果は、国内外の当該学術分野において評価されるに至ったか、あるいは、その将来性が認められるか。</li> <li>(3) 大学院生等を含む若手研究者や若手プロジェクト構成員、企業エンジニアに対してリーダーシップを発揮し、プロジェクトの円滑な進行や研究の発展へと繋がる指導あるいはその補助を行ったか。</li> <li>(4) 助教としてプロジェクトに従事しつつ研究を推進した経験を踏まえて、宇宙科学のいずれかの分野において将来を展望するヴィ</li> </ol>

		<p>ジョンを獲得したか。当該学術コミュニティに対し、そのヴィジョンを提示しそれを共有するグループを形成するに至ったか、あるいは、その将来性は高いか。</p>
10.	中間審査・テニユア付与審査	<p>(1) 特任助教は採用後、自ら設定した目標を研究総主幹、宇宙科学プログラムディレクタ、関連するプロジェクトチームのプロジェクトマネージャ及び所属研究系主幹と応募時に提出した書類内容に立脚して相談し、5年以内のテニユア付与を目指す研究計画を詳細化する。</p> <p>(2) 当初採用日から起算して2年目を目途に中間審査を行い、研究計画の進捗状況を確認する。</p> <p>(3) 中間審査後雇用終了時まで最大2回のテニユア付与審査を行い、宇宙科学運営協議会において設定目標が達成されたと判断された場合は、任期なし准教授として採用される。業績が優れる場合は中間審査と同時に早期テニユア付与審査を行うことがある。</p> <p>(4) 中間審査及びテニユア付与審査は、宇宙科学研究所に所属しない関連分野有識者も加えた委員会により行う。</p>
11.	研究支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミッション実現を通じてコミュニティにおけるリーダーシップを獲得するという目標達成に向けて所内委員会が適宜助言を行います。</li> <li>・ 旅費、研究経費を含む研究費100万円が毎年度支給されます。</li> </ul>
12.	給与等	<p>能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>保有・借上宿舍の貸与（業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意又は機構の規定により住居手当を支給。）</p>
13.	勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。</li> <li>・ 勤務時間は、始業午前9時30分～終業午後5時45分を基本とする。休憩時間は、午後0時15分から午後1時までとする。（ただし、裁量労働制の適用を受ける場合には、1日のみなし勤務時間を7時間30分とする。）</li> <li>・ 業務の都合により、所定労働時間外勤務を命じることがある。</li> </ul>
14.	休日	<p>完全週休2日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p>
15.	休暇	<p>年次有給休暇特別休暇（分べん、忌引き、結婚、ワークライフバランス（WLB））、子の看護休暇、介護休暇、育児休業等</p>
16.	社会保険	<p>各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
17.	応募資格	<p>(1) 博士号を有すること（取得見込みの者を含む）。</p>

		(2) 採用時点で学位取得時点から原則 8 年以内又は採用日において学位取得見込みであること。ただし、「学位取得時点から原則 8 年以内」については、学位取得後に取得した産前・産後の休暇及び育児休業その他特別の事情にある期間は、除外して扱う。
18.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴及びその概要</p> <p>(3) 論文リスト (DOI を記載のこと)</p> <p>(4) 外部資金獲得実績 (外部資金の種別, 金額, 研究代表/分担を明記すること)</p> <p>(5) 設定目標 (「9. 目標設定」に基づくこと)</p> <p>(6) セクハラ・性暴力等を含む過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分等にかかる申告 (様式任意、(1)への記載でも可。該当の有無及び該当有の場合はその内容)</p> <p>(7) 本人について意見を述べるができる方 2 名の氏名と所属, 連絡先 (電話番号, 電子メールアドレス)</p> <p>(8) 主要論文の別刷り 5 編以内 (査読付き学術誌に掲載されたものに限る。)</p>
19.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p><a href="https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1724290349">https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1724290349</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。</li> <li>・提出書類 (2) ~ (6) は一つの PDF にまとめること。</li> <li>・郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。</li> </ul>
20.	応募締切	<p>2024 年 11 月 13 日正午 (日本時間) 必着</p> <p>※Web 入力及び全ての必要書類提出についての締切です。</p>
21.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 太陽系科学研究系研究主幹 齋藤義文教授 Email: saito.yoshifumi[at]jaxa.jp</p> <p>ただし、「19. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
22.	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。</li> <li>・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。</li> <li>・選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。</li> </ul>

		<p>す。宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・外為法に基づく安全保障輸出管理の適正な実施のため、特定類型に関する申告書の提出が必要です。</li></ul> <p>申告内容に応じ、適正な業務遂行のために必要な兼業範囲の調整等の対応をとることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。</li></ul> <p>※<a href="https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html">https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</a></p>
--	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------